

NEWS RELEASE

「四季探訪 研ぎ澄まされる四季絵の伝統」展を開催します。 大和文華館の珠玉の名品をそろえました。 平成最後の年の瀬に、悠久の四季の巡りを味わうひとときをお楽しみください。

近鉄グループの文化事業である大和文華館では、11月16日（金）から12月24日（月・振休）まで、「四季探訪 研ぎ澄まされる四季絵の伝統」展を開催いたします。

本展では、平安時代以来の「四季絵」の伝統をくみながらも、江戸時代ならではの感性で季節の表情をとらえた作品を中心に、大和文華館の珠玉のコレクションを展示します。

見どころを整理すると、

1、平安時代の季節表現をあじわえる、国宝「寝覚物語絵巻」（図1）を全画面一挙に公開します。あの国宝「源氏物語絵巻」にならぶ、貴重な文化遺産です。この機会をおみのがしなく。

2、江戸時代の俳句のように滋味豊かな絵の数々を展示します。たとえば、年の瀬の錦市場にならぶ棒鱈。見た目がよいとはいえない干魚も、円山応挙の絵筆にかかれば、なんともいえない洒脱な絵になります。ぜひ、会場でお確かめください。

3、古典復興にはげんだ絵師、岡田為恭の屏風「春秋鷹狩茸狩図屏風」（図2）も展示します。数年前、当館開館50周年を機に、コレクションにあらたに加えることのできた記念の一点。復古をめざした絵師の思いとはうらはらに、明治時代の絵画のほうへ近づいている新しさに満ちた大作です。

詳細は別紙のとおりです。

図1 国宝「寝覚物語絵巻」第1段 平安時代

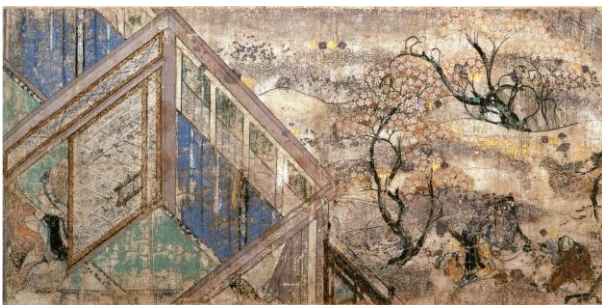


図2 岡田為恭筆「春秋鷹狩茸狩図屏風」左隻 江戸時代後期



別紙

【1】「四季探訪」展について

1. 名称 「四季探訪 研ぎ澄まされる四季絵の伝統」
2. 会期 2018年11月16日(金)～12月24日(月・振替休日)
休館日 毎週月曜日 (ただし、12月24日〈振替休日〉は開館)
3. 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
4. 入館料 一般 620円 高校・大学生 410円 小学・中学生 無料
5. 出陳作品 25件

I 春の花を愛でる

国宝 寢覚物語絵巻 平安時代後期

春林書屋図 呉春筆 江戸時代後期

II ふたつの季節を味わう

伊勢物語図屏風 江戸時代中期

春秋鷹狩草狩図屏風 岡田為恭筆 江戸時代後期

III 夏の光りのなかで

草花図屏風 伊年印 江戸時代前期

瓶花図 酒井抱一筆 江戸時代後期

IV 四季をそろえて

四季花鳥図押絵貼屏風 渡辺始興筆 江戸時代中期

四季山水図屏風 円山応挙筆 江戸時代後期

V 秋から冬へ

重要文化財 武蔵野隅田川図乱箱 尾形乾山筆 江戸時代中期

鱈図 円山応挙筆 江戸時代後期 など。

【2】会期中のイベントについて

- (1) 特別講演会 「日本絵画の四季表現 ——日本人の『こころ』をめぐって」
日時・場所 12月9日(日)午後2時から大和文華館講堂にて
講師 冷泉家25代当主・京都美術工芸大学学長 冷泉為人氏
- (2) 日曜美術講座 「江戸時代の四季絵屏風」
日時・場所 12月2日(日)午後2時から大和文華館講堂にて
講師 大和文華館学芸部長 泉万里
- (3) 講座美術の窓 連続講座「浮世絵250年の歴史」
第2回「錦絵の時代——錦絵誕生から大判の時代へ」
日時・場所 11月18日(日)午後2時・大和文華館講堂
講師 大和文華館館長 浅野秀剛
- (4) 華コンサート 絃の調べ～ヴァイオリンとヴィオラ～「晩秋を染める紅葉」
日時・場所 11月24日(土)午後1時～1時40分・大和文華館講堂
当日午前10時から受付で配布する整理券が必要です。
演奏者 テレマン室内オーケストラ 浅井咲乃氏・姜隆光氏

(5) 奈良大学茶道サークルによる呈茶

日時・場所 11月25日(日) 午後1時30分から午後3時30分
大和文華館本館ロビー

(6) 大和文華館学芸部による列品解説

日時・場所 毎週土曜日 午後2時から・大和文華館展示場

※何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。